

米軍主催訓練「レゾリュート・フォース・パシフィック」への参加 について

7月9日から8月4日までの間、航空自衛隊は米軍主催訓練「レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC）」に参加しました。本訓練への参加を通じて、空自は部隊の戦術技量の向上及び日米同盟の抑止力・対処力を強化することを目的とし、防空戦闘訓練等（日本周辺空域）、航空自衛隊戦闘機展開訓練（米海兵隊岩国航空基地）、滑走路被害復旧訓練（千歳基地、三沢対地射爆撃場、小松基地）、患者後送訓練（三沢基地）、米軍戦闘機展開訓練（松島基地、百里基地、小松基地）を実施しました。

空自は今後とも米軍と協力し、「自由で開かれたインド太平洋」を実現するため、日米同盟の抑止力・対処力を強化してまいります。

